



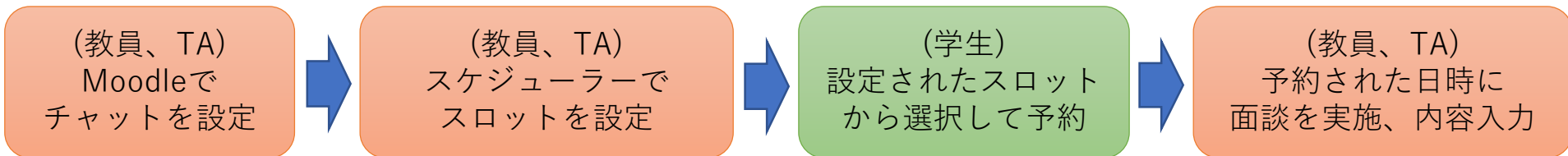
# スケジューラー

# 目次

目次	内容	ページ
1	<a href="#">スケジューラーについて</a>	P3
2	<a href="#">スケジューラーを設定する(各種詳細)</a>	P4-8
3	<a href="#">スロットを作成する</a>	P9-11
4	<a href="#">作成したスロットを確認</a>	P12
5	<a href="#">学生の予約を確認する</a>	P13-15
6	<a href="#">面談を実施する</a>	P16
7	<a href="#">面談終了後</a>	P17
8	<a href="#">その他機能</a>	P18

# スケジューラーについて

- スケジューラーでできること
  - 教員、TAがスロットを作成して、学生が面談を予約できる
  - オフィスアワーの予約管理や個別相談で利用
  - グループでの予約も可能
- 「+ 活動またはリソースを追加する」から「スケジューラー」を選択
- スケジューラーの流れ



# スケジュールラーを設定する

新しいスケジュールラーを追加する

一般

名称

説明

説明を設定する場合に記入

オプション

教師のロール名

モード  面談予定

グループでの予約

ガード時間  分  有効にする

スロット継続時間の既定値

通知

面談予定においてノートを使用する

保存してコ

学生の予約可能回数に関する設定

面談予定	
本スケジュールラーで	設定された面談予定数以上の予約はできません
同時に	設定された面談予定数以上の予約はできませんが、面談終了後に追加の予約ができるようになります。

グループでの予約を可能とするか

学生の直前予約を可能とするか  
時間を設定することで、直前の予約ができなくなります

1面談あたりの既定時間

面談予約が入った際に、メール通知するか

面談ノートを利用するか(マニュアルP14参照)

# スケジューラーを設定する

**新しいスケジューラーを追加する**

一般

オプション

**評点**

予約フォームと学生が提供したデータ

評点

タイプ 尺度

尺度  
Default competence scale

評定カテゴリ カテゴリなし

合格点 合格点を入力

評定方法 評点平均

評点タイプ	評点しない場合は、設定不要
評点	点数を入力するタイプで「最大評点」を設定する
なし	課題は提出させるが評価(採点)しない場合に選択
尺度	「A,B,C,F」や「優、良、可、不可」など点数以外で評価する場合に選択 *予めコース内の評定設定から、「評価尺度」を設定しておく必要があります。

評定でカテゴリを設定している場合に選択可能

採点後に学生への通知について

予約フォームと学生が提供したデータ

予約フォームの利用 Yes

予約指示

学生のメッセージ入力を認める Yes: 学生の入力は必須ではありません

アップロード可能な最大ファイル数 0  要ファイルアップロード

最大ファイルサイズ サイトアップロード上限 (512 MB)

予約フォームを有効にするか  
(予約時にメッセージ入力やファイル提出をさせるか)

予約フォームの指示文  
(メッセージに何を入力するか、など)

メッセージ入力を許可するか、また強制するか  
(マニュアルP12参照)

予約時にファイル添付を許可するか  
(許可した場合のファイル数とファイルサイズ)

# (各機能共通)モジュール共通設定

**新しいスケジュールに追加する**

一般

オプション

評点

予約フォームに学生が提供したデータ

**モジュール共通設定**

モジュール共通設定

利用

IDナンバー

言語の強制

グループモード

グルーピング

コンテンツ変更通知を送信する

秘匿にした場合は、コーストップページにこの表示が出る



ホワイトボード  
**Miro**ボード

## モジュール共通設定

利用	「表示する」か「秘匿にする」か選択する。 秘匿にした場合、「表示する」設定に変更するまで学生は見ることはできない。	
IDナンバー	機能に対してIDナンバーを付けることができる。(教材識別用) 基本は空白のまま、利用しません。	
言語の強制	学生が開いた際に、表示される言語を強制することができる	
グループモード	グループなし	コースに登録された全員で利用できる
	分離グループ	それぞれのグループメンバーはグループ内のみ利用できる。他のグループは閲覧できない
	可視グループ	それぞれのグループメンバーはグループ内のみ利用でき、他のグループも閲覧することができる
グルーピング	コースでグルーピング(グループの群)を設定している場合に設定	
グループ/グルーピング アクセス制限を追加する	下の「利用制限」にグループ毎の設定を追加することができる *上のグループモードでグループ設定をオンにしている場合にのみ設定可能	

# (各機能共通)利用制限

新しいスケジューラーをセクション1に追加

利用制限

アクセス制限

なし

制限を追加する...

制限を追加する...

活動完了

学生は別の活動を完了する(または完了しない)必要があります。

日付

指定された日時まで(から)アクセスを禁止します。

評点

学生は指定された評点に到達する必要があります。

グループ

指定されたグループまたはグループすべてに属している学生のみ許可します。

グルーピング

指定されたグルーピング内のグループに属している学生のみ許可します。

Other course completion

Require students to complete other course.

ユーザプロフィール

学生のプロファイルをもとにアクセスをコントロールします。

制限セット

複雑な条件に適用するため、一連のネスト制限を追加します。

保存してコースに戻る

保存して表示する

キャンセル

利用制限	
活動完了	この機能を利用する前提条件として、コース上に存在する別の機能を完了することでアクセスできるようにする。 例1： 特定のアンケートを回答していないとアクセスできない 例2： 特定の課題を提出していないとアクセスできない
日付	この機能の利用開始日時(コース上に表示される日時)、利用終了日時(コース上から非表示となる日時)を設定できる
評点	この機能を利用する前提条件として、コース上に存在する課題や小テストで一定の得点を獲得することを求める場合に設定
グループ	指定したグループ、またそれ以外の学生に対してアクセス条件を設定する
グルーピング	指定したグルーピング(グループの群)内のグループに属している学生にのみアクセスを許可する設定
Other course completion	他のコースを完了していることを条件とする場合に設定(利用を推奨しません)
ユーザプロフィール	指定した学生に限定して、この機能の利用を許可する設定 例) 特定の学籍番号の学生にのみ許可する
制限セット	上記の設定を複数用いて、より複雑な制限をかけたい場合に設定

# (各機能共通)活動完了、タグ、コンピテンシ

**新しいスケジューラーをセクション1に追加する**

すべてを展開する

一般

オプション

評点

予約フォームと学生が提供したデータ

## 活動完了

学生が機能を利用したかどうかを確認することができます。設定すると、コース画面の機能にチェックボックスが表示され、学生がその教材を閲覧するなど様々な条件でチェックが入るようにできます。また、教師はコース全体で、どの学生がどの教材を視聴したかを確認し、学習の進捗を把握することが可能になります。

完了トラッキング	
活動完了を表示しない	学生に活動完了を表示チェックボックスを表示させない
ユーザが手動で活動を完了マークできる	活動完了チェックボックスに、学生自身が手動でチェックを入れることができます。学習の進捗管理を学生自身に委ねる場合はこの設定にしてください。
条件を満たした場合、活動完了を表示する	下で設定する条件を満たした場合、自動的に活動完了にチェックが入るようになります。学習の進捗を教師が把握をしたい場合はこの設定にしてください。

**活動完了**

完了トラッキング

条件を満たした場合、活動完了を表示する

閲覧を必要とする

評点を必要とする

期待される完了日

**タグ**

タグ

タグ

APU Moodleでは利用しない

タグを入力してください...

**コンピテンシ**

コンピテンシ

コースコンピテンシ

選択なし

APU Moodleでは利用しない

活動完了時

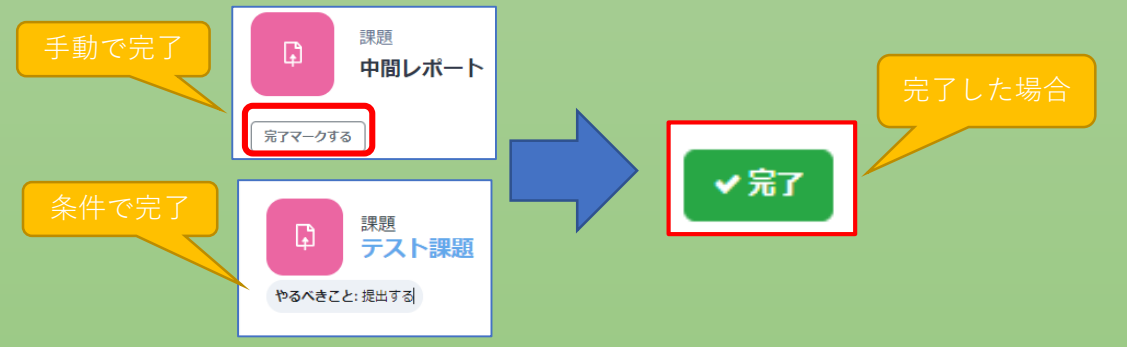
何もしない

コンテンツ変更通知を送信する

保存してコースに戻る

保存して表示する

条件	
閲覧する必要がある	ここにチェックを入れると、学生がコンテンツを閲覧する(送信後または評点完了後)と、自動的にチェックが入ります
評定される必要がある	教員が評点を行った時点で、活動完了とみなされ、自動的にチェックが入ります
合格点に達する必要がある	評点を受け、合格点に達していた場合にのみ、自動的にチェックが入ります
送信(提出)する必要がある	学生は課題等を送信(提出)すると自動的にチェックが入ります



設定が完了したら必ず**保存**



# スロットを作成する

スケジュール スケジュール

スケジュール 設定 ...

完了マークする

私の面談予定 すべての面談予定 概要 統計 エクスポート

## スロット

面談予定スロットを追加するには、以下のボタンをクリックしてください。

操作 **スロットを追加する** Ⓞ

**+ 繰り返しスロットを追加する** **+ 単一スロットを追加する**

生が面談予定を申請する必要があります。

招待を送信 - リマインダーを送信

### 学生ごとのスケジュール

名称	メールアドレス	操作
受A	[redacted]@test.com	スケジュール Ⓞ
受A	[redacted]@test.com	スケジュール Ⓞ
受A	[redacted]@test.com	スケジュール Ⓞ
受A	[redacted]@test.com	スケジュール Ⓞ
受A	[redacted]@test.com	スケジュール Ⓞ

### グループごとのスケジュール

名称	操作
グループ A [redacted]	スケジュール Ⓞ
グループ B [redacted]	スケジュール Ⓞ
グループ C [redacted]	スケジュール Ⓞ
グループ D [redacted]	スケジュール Ⓞ
グループ E [redacted]	スケジュール Ⓞ

一定期間での繰り返しでスロットを作成する  
 (例)4月1日~4月30日までの毎週、火曜、木曜の10:00-11:00  
 (マニュアルP9参照)

スロットを1つ作成する  
 (マニュアルP10参照)

学生を指定してスロットを作成することも可能です  
 (教員、TAが学生を指定した予約の作成)

# スロットを作成する

繰り返しスロットを作成する

(作成例)  
毎週月曜日と木曜日の3限(12:30-14:10)に15分ごと、各面談の間に5分の休憩時間を設けた場合

日付	開始	終了
■■■■ (月曜日)	12:30	12:45
	12:50	13:05
	13:10	13:25
	13:30	13:45
	13:50	14:05
■■■■ (木曜日)	12:30	12:45
	12:50	13:05
	13:10	13:25
	13:30	13:45
	13:50	14:05
■■■■ (月曜日)	12:30	12:45

指定した期間の間分で、繰り返し作成される

## 繰り返しスロットを追加する

日付: 22 12月 2023

繰り返しスロットの終わり:  有効にする 22 12月 2023

面談予定を追加する日:  月曜日  火曜日  水曜日  木曜日  金曜日  土曜日  日曜日

時間帯: From: 00 00 To: 00 00

スロットに分割しますか? Yes

継続期間: 15 スロットあたりの時間(分)

スロット間の休憩時間: 0 分

重複時に強制する No

スロットあたりの最大学生数 1  有効にする

場所

教師

学生にスロットを表示する: 今から

リマインダーをメール送信する: なし

どの期間で繰り返すか

何曜日の何時から何時の間に繰り返すか

スロットを分割するか

スロットを分割する際の1スロットあたりの時間(分)とスロットとスロットの間の休憩時間

すでに設定されているスロットと新規に追加するスロットに重複があった場合に、新規追加分を優先するか

1スロットに予約をいくつまで受け付けるか

面談場所(教室、研究室、Zoom)などを記載

面談担当者を選択  
(コース内で、教員、TAとして登録されている人のみ)

学生へスロットをいつから公開するか

上記設定後、必ず「保存」

変更を保存する

予約に対してのリマインドメールの送信タイミング  
(学生、教員ともに送信される)

# スロットを作成する

## 単一スロットを作成する

**単一スロットを追加する**

日付 22 12月 2023 12 58

予約期間 15 分

スケジューリング融合を無視する

スロットあたりの最大学生数 1  有効にする

場所

講師

学生にスロットを表示する 22 12月 2023

リマインダーメール送信する  有効にする 22 12月 2023

コメント

面談予定 1

学生  検索

面談ノート (学生に表示)

講師ノート (講師のみ閲覧可)

この面談予定を削除する (フォームを保存する時に)

もう1人の学生を追加する

このスロットに予約をいくつまで受け付けるか

面談担当者を選択(コース内で、教員、TAとして登録されている人のみ)

面談ノート入力欄 (基本的に面談後利用)

スロット日時(開始時間)と面談時間

すでにあるスロットと重複する場合、新規に追加する分を優先するか

面談場所(教室、研究室、Zoom)などを記載

学生へスロットをいつから公開するか

リマインダーメールを送信する日付

学生がスロット選択時に表示されるコメント

面談を予定する学生を指名する場合、ここから入力して選択 (ID名もしくは学籍番号)

上記設定後、必ず「保存」

# 作成したスロットの確認

私の面談予定

すべての面談予定

概要

統計

エクスポート

## スロット

さらにスロットを追加する

作成したスロットを削除する

あなたはいつでも面談予定のスロットを追加できます

操作

スロットを追加する

スロットの削除

操作



指定したスロットを削除



指定したスロットの設定変更



予約上限数を無くすか  
(スロットあたりの学生数の設定のオン/オフ)

	日付	開始	終了	場所	学生	操作
<input type="checkbox"/>	██████████ (金曜日)	14:00	14:15			
<input type="checkbox"/>	██████████ (月曜日)	12:30	12:45			
<input type="checkbox"/>		12:50	13:05			
<input type="checkbox"/>		13:10	13:25			
<input type="checkbox"/>		13:30	13:45			
<input type="checkbox"/>		13:50	14:05			

設定したスロットの確認

# 学生の予約を確認する

## 学生画面

自分自身(学生個人)の予約か、所属しているグループの予約か選択

面談相手は: グループ A ▾

### 利用可能なスロット

下記テーブルには面談予定可能なすべてのスロットが表示されます。「スロットの予約」ボタンをクリックして選びましょう。あとで変更が必要になった場合、このページに再度アクセス可能です。あなたは本スケジューラーで1件の面談予定を予約できます。

日付	開始	終了	場所	コメント	教師	グループセッション	
■■■■月曜日	12:30	12:45			■■■■	制限(残り 3/3)	スロットの予約
	12:50	13:05			■■■■	No	スロットの予約
	13:10	13:25			■■■■	No	スロットの予約

「スロットあたりの最大学生数」の数もしくは、有効かどうかが表示

### 一つのスロットの予約

日時: ■■■■月曜日, 12:30 - 12:45

教師: ■■■■

面談相手は: 自分自身

あなたのメッセージ

Rich text editor toolbar with options for bold, italic, text color, background color, link, unlink, image, and other formatting tools.

「予約の確認」で予約完了

予約の確認    キャンセル

## 予約完了後

面談相手は: グループ A ▾

### 今後のスロット

日付	教師	場所	コメント	その他の参加者	
■■■■月曜日 12:30 - 12:45	■■■■			■■■■ ■■■■ ■■■■	予約の編集    予約をキャンセル

自分の予約を取り消す

自分の予約を修正する

学生が予約の際に、相談したい内容などを入力できます。(設定がOnになっている場合)

「予約の確認」で予約完了

# 学生の予約を確認する

## 教員画面

私の面談予定 | すべての面談予定 | **概要** | 統計 | エクスポート

### スロット

あなたはいつでも面談予定のスロットを追加できます

操作 [スロットを追加する](#) [スロットの削除](#)

日付	開始	終了	場所	学生	操作
<input type="checkbox"/> [月曜日]	12:30	12:45		<input type="checkbox"/> [学生名] <input type="checkbox"/> [学生名] <input type="checkbox"/> [学生名]	<input type="checkbox"/> [操作]
<input type="checkbox"/>	12:50	13:05		<input checked="" type="checkbox"/> [学生名]	<input type="checkbox"/> [操作]
<input type="checkbox"/>	13:10	13:25			<input type="checkbox"/> [操作]
<input type="checkbox"/>	13:30	13:45		<input type="checkbox"/> [学生名]	<input type="checkbox"/> [操作]
<input type="checkbox"/>	13:50	14:05			<input type="checkbox"/> [操作]

学生との面談後、この上のユーザー写真近くのチェックボックスをクリックして「面談済み」としてください（チェックするだけで記録されます）。

**5名の学生が面談予定を申請する必要があります。**

[招待を送信](#) [リマインダーを送信](#)

学生ごとのスケジュール			グループごとのスケジュール		
名称	メールアドレス	操作	名称	メールアドレス	操作
[学生名]	[メールアドレス]	<a href="#">スケジュール</a>	グループC [学生名]	[メールアドレス]	<a href="#">スケジュール</a>
[学生名]	[メールアドレス]	<a href="#">スケジュール</a>	グループE [学生名]	[メールアドレス]	<a href="#">スケジュール</a>

予約状況を一覧で表示します(次ページ参照)

予約が入ると誰がいつ予約したかを確認できます

「🗑️」を押すと、すべての予約が削除されます

を入れると面談済みになります。

まだ予約を入れていない学生、グループの一覧

まだ予約を入れていない学生に対して、リマインダーもしくは招待メールを送信する

教員で日付を指定して強制予約を入れたり、面談済みの設定ができます

# 学生の予約を確認する

## 教員画面

スケジュールラー  
スケジュールラー

スケジュールラー 設定 ...

完了マークする

私の面談予定 すべての面談予定 **概要** 統計 エクスポート

自分自身 のスロットを表示 本スケジュールラー 内のスロットを表示

テーブルプレファレンスをリセットする

コース	スケジュールラー	いつ?	どこで?	誰と?	所属は?	何を?	結果は?	何が起きた?
		から 15 分間						面談予定ノート (学生に表示) 極秘ノート (教師のみ閲覧可)
		から 15 分間						面談予定ノート (学生に表示) 極秘ノート (教師のみ閲覧可)
		から 15 分間						面談予定ノート (学生に表示) 極秘ノート (教師のみ閲覧可)

表示したい予約されたスロットの面接担当者 (担当教員、TA)から選択

スロットを表示	
本スケジュールラー	このスケジュールラーの予約を表示
本コース	コース内の他のスケジュールラーも含める
本サイト全体	他のコースのスケジュールラーも含める

面談実施済みで、ノートを入力した場合は内容が表示される

どのコースの、どのスケジュールラーか

予約されたスロット日時

予約している学生



# 面談を実施する

面談内容を記録

## スロット

あなたはいつでも面談予定のスロットを追加できます

操作 [スロットを追加する](#) [スロットの削除](#)

日付	開始	終了	場所	学生	操作
<input type="checkbox"/> [Redacted] (月曜日)	12:30	12:45		<input type="checkbox"/> [Redacted] <input type="checkbox"/> [Redacted] <input type="checkbox"/> [Redacted]	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> (3)

選択した学生の面談内容の詳細を記録する

グループでの面談内容について  
詳細をまとめて記録する

面談後、面談内容や学生へのアドバイス等を入力して学生へ共有する。(設定がOnの場合のみ)  
(注意)他の学生の秘匿情報などを誤って入力しないよう細心の注意を払ってください。

面談後、コース担当教員、TAにのみ表示するメモを残すことができます。(設定がOnの場合のみ)

入力後、必ず「保存」

メールアドレス: [Redacted]  
最終アクセス: [Redacted]

[ブログ](#)  
[ノート](#)  
[活動](#)  
[プロフィール詳細...](#)

---

本面談予定 [このスロット内の学生](#)

---

日時: [Redacted]

教師: [Redacted]

学生によるメッセージ

---

面談済み

面談予定ノート (学生に表示)

[Rich text editor toolbar and content area]

秘匿ノート (教師のみ閲覧可)

[Rich text editor toolbar and content area]

スロットに分割しますか?

面談予定 1

学生: [Redacted]

面談済み

検索: [Redacted]

面談予定ノート (学生に表示)

[Rich text editor toolbar and content area]

面談ノート (教師のみ閲覧可)

[Rich text editor toolbar and content area]

この面談予定を削除する (フォームを保存する時に)

---

面談予定 2

学生: [Redacted]

面談済み

検索: [Redacted]

面談予定ノート (学生に表示)

[Rich text editor toolbar and content area]

面談ノート (教師のみ閲覧可)

[Rich text editor toolbar and content area]

この面談予定を削除する (フォームを保存する時に)



# 面談終了後

面談が終了したら、面談済みのを入れてください  
(自動的に面談済みにはできません)

## スロット

あなたはいつでも面談予定のスロットを追加できます

操作 [スロットを追加する](#) [スロットの削除](#)

日付	開始	終了	場所	学生	操作
<input type="checkbox"/> [月曜日]	12:30	12:45		<input type="checkbox"/> [学生名] <input type="checkbox"/> [学生名] <input type="checkbox"/> [学生名]	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> (3)

面談内容の詳細を入力せず、面接済みとする場合はここに

本面談予定 [このスロット内の学生](#)

日時: [日時]

教師: [教師名]

学生によるメッセージ

面談済み

面談予定ノート (学生に表示)

機密ノート (教師のみ閲覧可)

スロットに分割しますか?

面談予定 1

学生: [学生名]  面談済み

面談予定ノート (学生に表示)

機密ノート (教師のみ閲覧可)

この面談予定を削除する (フォームを保存する時に)

---

面談予定 2

学生: [学生名]  面談済み

面談予定ノート (学生に表示)

機密ノート (教師のみ閲覧可)

この面談予定を削除する (フォームを保存する時に)

面談済みにしてください

面談内容のノートの入力と合わせる場合

入力後、必ず「保存」

# その他機能

## 統計

面談の予約(実施)状況を学生ごとや面談者(教員、TA)ごとに統計を表示できます

私の面談予定   すべての面談予定   概要   **統計**   エクスポート

全体   学生   教師   スロット継続時間毎   **グループサイズ**

### 面談候補

スケジュールリングの全候補者数: 10

### 面談済み

面談済みの学生数: 4

### 面談未了

面談予定済みの学生数: 1  
面談予定未了の学生数: 5

### 利用可能なスロット

自分のスロット: 15  
自分以外のスロット: 0  
すべてのスロット: 15

[続ける](#)

表示したいカテゴリを選択

## エクスポート

概要   統計   **エクスポート**

### スロットと面談予定のエクスポート

スケジューラーの情報をExcelデータでエクスポートできます

一般

形式  スロットあたり1行  面談予定あたり1行  スロットでグループ化された面談予定

スロットを含める

ページネーション

時間帯

空きスロットを含める

含めるデータ

スロット  日付  開始時刻  終了時刻  場所  教師  最大学生数  
 スロットノート

学生  学生のフルネーム  学生のファーストネーム  学生のラストネーム  学生のe-mailアドレス  
 学生のユーザー名  学生のidナンバー  グループ(一列)  グループ(複数列)

面談予定  参加  面談予定ノート(学生向け)  機密ノート(教師のみ)  
 学生によるメッセージ

ファイルフォーマット

ファイルフォーマット  CSV  Excel  ODS  HTML  PDF

CSV用フィールドセパレータ

PDFページ回転

[プレビュー](#)   [エクスポートファイルの生成](#)   [キャンセル](#)

エクスポートしたいデータを選択、設定

CSVかExcel推奨

上記の設定が完了したら、エクスポート